

# WELL-DONE

快適生活情報誌 **ウェルドウ**


AUTUMN-2007 Vol.04

feature

特集

## 北欧モダン家具の魅力。

スタイリッシュで機能的、人にもやさしい北欧スタイル。

我が家の快適  日和

Living inspection


三世代が快適に暮らすための工夫、  
開放感と適度な距離感が心地いい住まい。

Warmth & Comfortably \*東京都・K邸

## 悦楽時間の住人

第1話 詩人城戸朱理さん

Well Done! 快適ハウスクエア①  
窓まわりのメンテナンス&クリーニング

\*Season Flower Arrangement   
秋の花「吾亦紅(われもこう)」を使った手軽なオータムアレンジ。

**佳味一品** 季節のおいしい一品  
秋刀魚と茄子のソテー香味仕立て

Information \* **「WELLリフォーム」** 注文住宅で培ったノウハウを活かした  
高品質・高機能リフォーム

軽井沢・お料理とぎやらりー「室町」

Exhibition \* 北欧モダン デザイン&クラフト

Present \* エリック・バグダーのコーヒーカップ&ソーサーセットを2名様にプレゼント!

Better Life & Better Living

WELLDONE  
NOBLE HOUSE



# 北欧モダン家具の魅力。 スタイリッシュで機能的、人にもやさしい北欧スタイル。

厳しくも豊かな自然とクラフトマンシップの伝統に育まれた北欧。いかに快適な空間にするかという意識が生み出した徹底した機能主義、そしてミニマルデザイン。そんな北欧家具の魅力が一気に花開いたのはミッドセンチュリー・モダンといわれるムーブメント。シンプル＆モダンな北欧スタイルは瞬く間に世界を席巻しました。そんな50年代～60年代デザイン黄金期の足跡を振り返り、90年以降再び脚光を浴びている北欧デザインの魅力をご案内します。



### 限りなき機能美の追求

**ハンス・J・ウェグナー** (1914-2007)

若くして家具職人プロヴィデンスを退職し、木材について研究。美術工芸学校で家具の設計を専攻。職人の手造りと独自の感性によって作られた椅子は、芸術的かつ機能的なデザインを併せ持つことで、機能性と芸術性を兼ねた作品に仕上げられた。500種類以上の作品は、世界中の多くの美術館で永久保存品として展示されている。デンマークのモダンデザインを代表する家具デザイナーであり、家具はもとより建築にも多大な影響を与えた。

### Kaare Klint

**ホルム・ケアクリント** (1909-1980)

木の素材が主流の北欧デザインにおいて、革やステールを積極的に素材として取り入れ、家具に建築構造を用いた革新的なデザインで脚光を浴びた。バウハウス以降のミニマル主義の萌芽とされたフォルム、機能とスタイルの両立で知られる。PK-22、PK-25など数々の名作を生み出し、そのシンプルで機能的なデザインは時代を超え現在でも新鮮な受け止められている。

### 機能主義の申し子

**ブルノ・マツソン** (1907-1988)

五代続く家具職人の家系に生まれ、職人としての高度なスキルと職人主義の道義から生まれたデザインは、シンプルながら洗練された曲線のフォルムが特徴。素材に敬意を払って木目も活かしたデザインで知られる。その機能的でエレガントなデザインはクラシックな家具と見分けがつかないほど、世界中で愛用されている。

### 空間の魔術師

**エリック・グンナー・アスプランド** (1885-1940)

20世紀の北欧建築に多大な影響を与え、北欧近代建築の礎を築いた。自ら、時を超越したデザインと卓越した知識と技術、そして人間の心理も見据えたコンセプトで、多くの建築家を魅了して来た。その代表作「山の基地」はユネスコの世界遺産にも登録されている。北欧の自然との融合、空間の創造性を重視したスタイルは家具デザインにも活かされている。

### 近代家具デザインの父

**カール・マルムステン** (1898-1972)

スウェーデン・家具の父と呼ばれる。近代家具デザインの礎を築いた。自ら、職人気質の伝統的なスタイルをもちながら、素材や構造から生まれるシンプルで機能的なデザイン。最初の「デザイン黄金期」の中心人物であり、ヘーグ・ゴッデンやホルム・ケアクリント、エリック・グンナー・アスプランドなど、後継者育成にも心血を注いだ。その後継者達によって、スウェーデンデザインは再び黄金期を迎えつつある。

### フレドリック・マツソン

**フレドリック・マツソン** (1873-1972)

**アレクサンダー・レルヴィック** (1872) スウェーデン

**Anna Kraitz** (1915) スウェーデン

**アナーク・ライヴ** (1915) スウェーデン

**BUSK+HERTZOG**

### Hans J Wegner

「ザ・チェア」とも呼ばれる椅子のなかの椅子。アメリカの雑誌「インテリアズ」の表紙を飾り、世界で最も美しい椅子と評されたウェグナーの「ザ・チェア」。一躍世界に注目を集めたこの椅子は、1960年のアメリカ大統領選で、ジョン・F・ケネディとリチャード・ニクソンのテレビ討論の際に使われ、まさに歴史に輝く一編となった。

### 分析とリデザイン

**コーア・クリント** (1888-1954)

古きよきモダンデザインの時空にあって、古典的デザインの素材や造形を研究・分析することから、機能的なシンプルで時代に沿った「リデザイン」するスタイルにこだわった。また、初めて人間工学を家具デザインの分野に取り入れ、人体工学や生活スタイルの分析によって家具デザインの標準化を確立した。デンマーク家具デザインの父と呼ばれ、デザイン界に大きな足跡を残した。

### 自由な発想と独自の感性

**ヴェルナー・パントン** (1926-1998)

アーネ・ヤコブセンの建築事務所で働いた後、20歳にして建築デザイン事務所を設立。20世紀の名建築のひとつとされる「カド・ボー・ハウス」を設計。流れるような流線形のフォルムを持つ名作「Panton Chair」(ワイフ)は、世界初のプラスチック一体成型の椅子として絶賛される。また、同席がテキスタイルデザインも手掛り、東京初のアパレルショップ「インスタイル」では世界を驚かせた。

### Alvar Aalto

**アルヴァ・アアルト** (1898-1976)

フィンランドを代表する建築家・デザイナー。新古典主義からモダニズムへと変遷を遂げ、パイオニアのサトウハチローなど、数々の建築で成功をおさる。家具デザインでもその才能を開花させた。彫刻家としての才能も兼ね備えていた。アアルトは「材料革命」と呼ばれる。家具建築の一部と位置づけ、照明、テキスタイル、ガラス製品まで幅広い「デザインプロジェクト」に関わり、人を中心とした空間の設計にこだわった。

### 消去法による完璧なフォルム

**エーロ・サーリネン** (1906-1976)

アメリカを中心に活躍したミッドセンチュリーの巨匠のひとり。シンプルで機能的なアーチ構造で知られる建築家。新素材・新素材を積極的に取り入れ、チャールズ・エームズとの共作、成型プラスチックのシェル「オーガニックチェア」が注目を集める。そのほかプラスチック樹脂を使った椅子「コロネ」や、代用材「チューブ・チェア」シリーズを開発。ひとつのデザインに対して千の試練を積み重ね、妥協を許さないスタイルが完璧なフォルムを生み出したといえる。

**フスク&ヘットゾック** (1965) フランス

**Harri Koskinen** (1970) フィンランド

**Ilkka Suppanen** (1965) フィンランド

**イルッカ・スッパネン** (1965) フィンランド

### モダン様式の祖

**アーネ・ヤコブセン** (1900-1971)

初期作品はバウハウスやユダヤ建築の影響を受け、その後、独自の家具デザインで有名な建築家としての名声を博す。世界で最も有名な家具デザイナーのひとり。また、コペンハーゲンのロイヤルホテルなどの建築や照明器具、食器なども手掛け、ユニークなデザイン性のあふれる、機能性も高く評価されている。先進性やオーガニックな要素まで知られるアール・エッグ、スプーンの椅子は、北欧モダンデザインの象徴的存在として、その後のデザインに影響を与えた。

### Finn Juhl

**フィン・ユール** (1912-1988)

動物をモチーフにした彫刻家のようなフォルムの造形美は家具に留まらず、芸術的な美しさがある。彫刻的なクラフトマンであるユールは、ポスターなどの出版、自ら生み出した傑作「Easy Chair No.45」、傑作「チェア・カウチ」などに、素材を積極的に取り入れた機能的なデザインで、数多くの名作家具を生み出した。

### 家具の彫刻家

**フィン・ユール** (1912-1988)

動物をモチーフにした彫刻家のようなフォルムの造形美は家具に留まらず、芸術的な美しさがある。彫刻的なクラフトマンであるユールは、ポスターなどの出版、自ら生み出した傑作「Easy Chair No.45」、傑作「チェア・カウチ」などに、素材を積極的に取り入れた機能的なデザインで、数多くの名作家具を生み出した。

### Eero Aarnio

**エーロ・アーニオ** (1931)

それまでの概念から離れることで新たな独自の世界を開き上げ、アメリカのAOIを受賞した「バスタイルチェア」などの超未来的な斬新なデザインで知られる。「デザインに飽きない、成長である」と語るその作品は常に遊び心と新鮮な驚きを与えてくれる。カルチャーやファッションにも多くの人々に愛され、色褪せない。

### Peter Opsvik

**ピーター・オプスヴィック** (1930)

ノルウェーを代表するプロダクトデザイナー。主に家具ブランド「STOKKE」(HAG)社の製品デザインを手掛ける。そのナチュラルで特徴的なフォルムは、「家生活の問題を解決する」ための人間工学的アプローチから生まれた。「バスタイルチェア」や「子供と一緒になる椅子」など常に革新的なデザインを追求して作り、子供用テーブルで世界で300万個以上のベストセラーとなっている。

**NORWAYSAYS**

**ノルウェイ・セイス** (1965) ノルウェー

### Arne Jacobsen

**アーネ・ヤコブセン** (1900-1971)

食卓から昇りへ飛び出した3本脚のアリソンたち。ヤコブセンが1952年に発表した「Model 3100-THE ANTI」は、ほとんどの製菓会社の社員食堂用の椅子としてデザインされたもの。140個の椅子をフィンランドの企業に依頼したものの、製作には300個の注文が必要であるとして協力を断る。そのため残り160個が年内に売れ残りは無いという契約まで交わすことになる。結果、それは20世紀を代表する名作といわれ、その後の成功の足跡となった。同じ3本脚の椅子の、世界的な人気もまた、その成功の足跡となった。

### 実用主義的考察

**ホーエー・モーエンセン** (1914-1972)

手帳に生活に取り入れられる商品的な家具を目指し、その視点は常に「実用性」に置かれた。その後のデザインは常に「実用性」に置かれた。その後のデザインは常に「実用性」に置かれた。その後のデザインは常に「実用性」に置かれた。

### Borge Mogensen

**ボルゲ・モーゲンセン** (1914-1972)

手帳に生活に取り入れられる商品的な家具を目指し、その視点は常に「実用性」に置かれた。その後のデザインは常に「実用性」に置かれた。その後のデザインは常に「実用性」に置かれた。

### Ingmar Relling

**イングマル・レリング** (1900-2002)

ノルウェー家具デザイナーの巨匠。実用性が形に響く要素であるべきという、ノルウェー機能主義を理念に、機能性と快適性を優先させた家具づくりに実践した。そして生まれた名作椅子「シラス」は機能性を追求したシンプルで洗練されたデザイン。機能的なデザインで知られる椅子として、多くのファンを魅了している。

### 成長する椅子

**ピーター・オプスヴィック** (1930)

ノルウェーを代表するプロダクトデザイナー。主に家具ブランド「STOKKE」(HAG)社の製品デザインを手掛ける。そのナチュラルで特徴的なフォルムは、「家生活の問題を解決する」ための人間工学的アプローチから生まれた。「バスタイルチェア」や「子供と一緒になる椅子」など常に革新的なデザインを追求して作り、子供用テーブルで世界で300万個以上のベストセラーとなっている。

**NORWAYSAYS**

**ノルウェイ・セイス** (1965) ノルウェー

### ミニマルデザインの神髄

**ヤコブ・エンセン** (1906)

「デザインは万人に理解される言葉である」にこだわった。その後のデザインは常に「実用性」に置かれた。その後のデザインは常に「実用性」に置かれた。

### Jacob Jensen

**ヤコブ・エンセン** (1906)

「デザインは万人に理解される言葉である」にこだわった。その後のデザインは常に「実用性」に置かれた。その後のデザインは常に「実用性」に置かれた。

### 実用主義的考察

**ホーエー・モーエンセン** (1914-1972)

手帳に生活に取り入れられる商品的な家具を目指し、その視点は常に「実用性」に置かれた。その後のデザインは常に「実用性」に置かれた。その後のデザインは常に「実用性」に置かれた。

### Erik Bagger

**エリック・バグガー** (1949)

デンマークデザインの今を担うデザイナーのひとり。その原点は金銀工師としての経験にあり、独自のデザインセンスとガラスとセラミックを使った、同時にステンレスとガラスとのコラボレーションと、異なる素材をつよむの製品に仕上げられるスキルを誇り、独自の世界を築いた。「最大のデザインリビュー」最大のクリエイティブ、そして最大の機能性」が家業に代わるテーマである。

### SHOPPING GUIDE

北欧家具が購入できるショップリスト

**ヤマガワリビナ本舗**  
https://shopping.yamagawa.co.jp/  
東京都千代田区外神田1-5-10 tel.03-3522-5111 (代表)

**ワクワク家具マーケットオンラインショップ**  
http://www.wakuwaku-kagu.com/  
中国家具(株) 大分県中津市東町1859-1 tel.0970-22-3527

**リビナ輸入販売 プロダクトマーケティングサービス**  
https://www.ribina.co.jp/  
福岡県福岡市中央区東区4-4 tel.092-534-1041

**NORWAYSAYS**

**ノルウェイ・セイス** (1965) ノルウェー



# 我が家の快適日和

## Living inspection

三世代が快適に暮らすための工夫、開放感と適度な距離感が心地いい住まい。



Warmth & Comfortably  
東京都 K 邸



南側のワイドバルコニーをアクセントに、どしどし邸宅感溢れる外観。樹引仕上げの白い外壁は、人にも環境にもやさしいエコ塗料を素材に使用し、美観だけでなく機能にも優れている。



北欧パイン材の玄関扉は機能性に優れ、木肌感が際立って美しい。

眺望抜群の高台にあって開放感に溢れるK邸は、親子2世帯が1・2階で住み分ける2世帯住宅。お互いのプライベートスペースと開放的な共有スペースを理想的なバランスでレイアウト。間取りや空間づくりなどに細かく配慮した住まいが三世代のコミュニケーションも円滑にして、ストレスの少ない環境を実現している。

### 開放的なオープンスペースと断熱・遮音効果抜群の個室。

「27年間住んでいた家もそれなりに快適でしたので、壊すのもったいないと思いましたが、息子たちと暮らすには不便なので、思いきって建て替えることにしました」と語るKさんご夫妻。そして完成したK邸は、そんな2世帯が快適に暮らすための工夫がいたるところにみられる。玄関と浴室は共有し、キッチンは個々に設け、1・2階で住み分ける構造だ。上下階の間には厚いコンクリート層が設けられ、断熱・遮音効果も抜群。オープンスペースとプライベートな空間をバランスよく配置することによって、三世代がオープンでさりげなく暮らす空間に仕上がっている。1階の親世帯であるKさんご夫妻のスペースは広いリビング・ダイニングが南面のテラスへと繋がり、採光と開放感に溢れ、2世帯住宅にありがちな閉塞感はない。隣接する和室は、奥さまの書や人形づくりなどの趣味室としても利用されるので、プライベートにも配慮している。



厚手の木製トリプルガラスサッシ（LOW-E・アルゴンガス入り）は、180度開閉するので、ガラスの外側の汚れも室内にいらがらに掃除機で掃除でき、メンテナンス性に優れている。



リビング・ダイニングへと続く1階のテラスは、木製ガラスサッシや外壁にも馴染む全塗装タイル張り。

### 冬も快適な全室床暖房で室温のバリアフリーを実現。

建て替えの際の絶対条件は「冬の寒い時も快適に過ごせる家でした」というKさんが選んだのがウェルダンノーブルハウス。つなぎ目のないフロアヒーターによる蓄熱式温水床暖房が全フロアに敷かれていて、室内全体をやさしく温めてくれる。さらに木製トリプルガラスサッシは気密性や

断熱性が高いので、冬はもちろん夏も快適だ。そして24時間換気システムが室内の空気を常にフレッシュに保ってくれる。明るく温もり感に溢れたパイン材のフローリングや天井、呼吸する珪藻土の壁など、四季を問わず赤ちゃんにも優しい住環境を実現した。



1階（親世帯）のキッチンがタイル張りの床暖房なので、冬は暖かく、夏は足元が涼しく快適。右手開口部は隣接する和室。

2階浴室手前の洗面コーナーは複数で利用してもゆとりが広さで、床はタイル張り、ホワイトの色調で清潔感満ち。（2階全床も床暖房を採用）

### ゆったりテラスで家族揃っての食事。趣味趣向に配慮した個室でプライベートタイム。

1階のリビング・ダイニングから続く広々としたテラスは、とにかく眺望抜群。ここで週に一度は三世代揃って食事をするとが楽しみだと語るKさん。開放感が世代間のコミュニケーションもスムーズにしてくれる。共有部分はいずれもゆったりと開放的な雰囲気、ゆとりの空間づくりがなされている。一方、それぞれの個室はお互いの趣味の時間を尊重し、プライベートにも充分配慮している。

二世帯が快適に暮らすためには、開放的でつくるオープンスペース、そしてそれぞれの趣味趣向にも満たし、ストレスの少ない環境づくりが不可欠だ。これからの2世帯住宅に最も求められることは、この付かず離れずの適度な距離感を保つ工夫なのかもしれない。



L字型に続く広くゆったりとした木製バルコニーは、眺望の絶景を誇る。



玄関を入るとフローリングとパイン材の天井がやさしい空間を作り出し、木製3層ガラスサッシの窓が開放的な心と目空間を演出している。



### House Data

- 敷地面積 / 249.94㎡ (75.60坪)
- 延床面積 / 173.06㎡ (52.35坪)
- 1階面積 / 85.29㎡ (25.90坪)
- 2階面積 / 87.77㎡ (26.85坪)
- ロフト面積 / 18.30㎡ (5.59坪)
- 構造 / 2×6工法

●お問い合わせ/ウェルダンノーブルハウス ☎0120-206-244



# 悦楽時間の住人

人がいて、そこに住まいがある。  
家で過ごす醍醐味、そして満ち足りた瞬間、  
そんな暮らしの情景を訪ねる——悦楽時間への旅。



## 第1話

### 詩人 城戸 朱理さん

1959年福岡市に生まれる。20歳で「ユリカ」誌新鋭詩人に選ばれる。詩・評論・翻訳のみならず、批評・エッセイ・書評と幅広く活動を展開し、日本現代詩の新世代を主導。「戦後詩を派生した若き巨大な詩人」とも評される。1999~2000年 読売新聞読者賞受賞。現在、正岡子規国際俳句賞選考委員、女子美術大学大学院講師、SKY-ParfecTVのアート番組「Edge」の企画監修をつとめる。

- 詩集  
「百鬼」1985年  
「百鬼」1993年  
「不來方抄」(詩集)1994年  
「現代詩文庫140 城戸朱理詩集」1996年  
「現代詩文庫141」1998年  
「千の巻紙」1999年  
「地球創世記」2003年  
選集「モリスン・アキマ」1991年  
●対談「木の骨」(吉野明雄との対談)1993年  
●講演録「詩人の夏」1994年  
●詩集「詩集」(野村浩将との共著)1997年  
●詩集「詩集」(野村浩将との共著)2005年  
●詩集「詩集」(野村浩将との共著)2005年  
●詩集「詩集」1999年  
●詩集「詩集」2006年



著作の一部。講演やイベント等もこなす。詩、批評、エッセイ、書評など、日々多岐にわたる執筆活動に、今年も新たな詩集に向けて準備中とのこと。

戦後詩を派生した若き巨大な詩人——そう評される城戸朱理さんは、多くの文人ともゆかりの深い鎌倉に居を構えている。残暑厳しい八月下旬、その居宅を訪ねた。

古い工場を改装したという二階の仕事場を兼ねた住まいは、鬱蒼とした森の傍らにあった。開放された意匠が緩やかに流れ込む風と舞う声、そして青い立つ夏の空気。メジロなどの野鳥やリスも姿をみせるという裏山は、いまだに自然が色濃く残されている。

白を基調にした居室には使い込まれたテーブルや戸棚、椅子、そして天井には大正時代のランプが灯されていた。シンプルな暮らしながら、随所にこだわりが感じられる。さりげなく掛けられたジャズブルー・ジョーンズやサルバドール・ダリなどの作品、陶磁器などのアンティーク。「新しい物は素性がはっきりしている。古い物には、何に、どう使われていたのか分からないものも多い」城戸さんは骨董にも造詣が深い。時代を超え、多くの人の手を経て、たどり着いたものに興味を抱くのだという。



左から●スウェーデン製アラビヤコーヒーのコーヒークップ  
●調音・高音の音響を追求した音響の電子(音圧制御)  
●手製和紙の音響効果と音響の調整  
●パルミット・ワックス(調音)

興味と言えば、「酒食」にも詩人的?ごだをわねを持つ城戸さん。酒や料理への知的探求心はもちろんのこと、毎日のように自らがキッチンに立つ。「酒の頂きのなどがあると、それに合う料理をあれこれ考えるのも楽しい。文筆の気分転換でもあり、何かをつくるという行為が好きなのだろうね」料理も詩作とどこか似ているかもしれない。夫人を交えて、酒や食の話題で会話を弾む。

書斎には夥しい蔵書が並ぶ。出版社からの送本と自らが買い求めた本が毎月二百冊以上というから、蔵書の整理もたいへんだらう。書棚に置かれたオブジェやアート、旅先で拾った石などが時の断片のように語り掛けている。机にはアスクライトと執筆に必要な道具類、20年愛用のアラビヤ室のコーヒークップ、そして書きかけの原稿用紙があった。言葉が持つ呼吸を大切にしたいという思いから、原稿はすべて手書きなのだという。書斎は意識を集中するための空間。そんな意識を徹底させてくれるのが酒食であり、アートや音楽などの蒐集品なのだろう。

「落ち着いて私たちの生活空間を見直してみると、不要なものは、いくらかあるのではないのでしょうか。逆に、本当に必要なものは、それほど多くはない」言葉からは詩を紡ぎ出すように、本当に大切なもの、必要なものが、人生を豊かなものにしてくれるということや、ひとりの詩人の姿を通して垣間みたように思う。

おまえが深く愛するものは何ぞ  
それは津波  
おまえが深く愛するものは覆われはしない  
おまえから  
おまえが深く愛するものこそ  
おまえの真の遺産だ……  
——エズラ・パウンド詩集第八十一首  
(城戸朱理訳「サウンド」より)



■深い知識と小気味よい言葉で今を綴る「城戸朱理のブログ」。詩、文学、エッセイ、食、音楽と内容も多岐にわたる。  
<http://kidoshuzi.seesaa.net/>

## \*Season Flower Arrangement\*

### 秋の花「赤竜紅(われもこ)」を使った手軽なお秋のアレンジ

少ない花材で筒口の広い器を使用する場合は、花を安定させる花止めにグリーンを活用します。  
※筒口の広い器は花材の長さも短くします。

- ① ニューサイランの葉を中心に置き、二本にします。半円にするように丸めにコップの中に入れます。
- ② 葉と葉の間からカラーを挿します。高さ、向きを揃えることによってアレンジに動きを持たせます。
- ③ 最後にワレモコウを挿します。カラーを目立たせたい場合は、ワレモコウを葉の縁からかきとまて挿してください。

使用花材  
カラー(オレンジ) 1本  
ワレモコウ 1本  
ニューサイランの葉 (赤) 2本

※flower arrange photo: 高橋 幸子 (アロマコーディネーター)  
<http://www.pua-pua.com/>

## 佳味一品

### 秋刀魚と茄子のソテー香味仕立て

季節のおいしい一品

刺身でも、焼いても、揚げてもよい秋の味覚・秋刀魚。秋茄子を合わせた、香ばしい秋の一品です。

■材料 (2人分)  
・さんま——2尾 ・長ねぎ——1/2本  
・ナス——1本 ・香葉——少々  
・小豆粉、塩、コショウ、オリーブオイル少々  
・ソース(にんにく12粒、赤唐辛子12本、砂糖大さじ1、酒少々、魚肝油大さじ1、レモン汁小さじ2、しょうゆ小さじ2、水小じ2)

■作り方  
① 赤唐辛子をお湯で戻し、種を取って小口切りに、にんにくはすりおろし、ねぎは5cm幅のせん切りにして水にさらす。5mmの薄切りにナスをトナー、塩・コショウしておく。  
② レモン汁以外のソースの材料を鍋に入れ、ひと煮たちさせたら火からおろし、レモン汁を加える。  
③ 秋刀魚を3枚におろし、4〜5つに切る。塩・コショウをして、小麦粉薄くまぶす。油を多めにひいたフライパンで、秋刀魚の両面がこんがり色づくまで、ソテーする。  
④ ナス、秋刀魚を皿に盛り、水を切ったねぎ、ちぎった香葉をこんもりとあわせて、②のソースをかける。

# Well Done!

## 快適ハウスクエア① 窓まわりのメンテナンス&クリーニング



ウエルダンノーブルハウスの住まいに標準装備されている木製3層ガラスサッシは、気密性に優れ、遮音・断熱性が高く、他の素材にはない美しい木肌感が、住まいにナチュラルなアクセントを与えてくれます。こんな機能的かつ美しい木製サッシですが、生きた素材「木」の美しさと快適性を永く維持するためにも、定期的なお手入れやメンテナンスは欠かせません。そこで窓まわりのメンテナンスのポイントと簡単なお手入れ方法をご紹介します。

### メンテナンスのポイント

- レールの溝のゴミやホコリはこまめに引き出してください。
- 開閉が重くなった場合は市販のプレード式の潤滑剤を使用。
- 普段は締め切った窓も週に1回、10分程度は開放してください。

※ 雨天時や強風時の作業は避けてください。  
※ 開閉の際は、ハンドル操作をゆっくりと確実に。  
※ サッシやドアに加重をかけないよう、無理な開閉しないようにしてください。

## お手入れ方法

### ①チャイルドロック

開閉がスムーズでない場合、ロック部分に潤滑剤を吹き付けます。窓を開きハンドルをロックして行ってください。

### ②ハンドル

下にあて布をしてから、潤滑剤を吹き付けます。余分な潤滑剤は拭き取って、ハンドルを数回回して潤滑剤を馴染ませます。ハンドルの汚れも除去でき、ピカピカ。

### ③窓の下部

窓の開閉が重くなっている場合は、次の部分に潤滑剤をスプレーします。左右各1ヶ所を所あるロック金具に潤滑剤を吹き付けます。

### ④上部レール・サイドレール

ホコリがたまりやすいところなので、毛布き等でゴミやホコリをかき出します。潤滑剤を軽く吹き付けておくと開閉時の動きもスムーズ。

### ⑤蝶番(ドア類)

蝶番のセンター部分にも潤滑剤を吹き付けます。

### ⑥扉面部分(ドア類)

扉面には、ハンドルの動きに連動するツメと、スムーズな開閉のポイントとなる場所が5ヶ所あり、それぞれ潤滑剤を吹き付けます。

### ⑦外部の水切り部分

外壁の「雨ダレ」を防ぐ上でも、月に1~2回、外部の水切りをウエス等で水拭きしてください。

### ⑧玄関ドア・窓の塗装

紫外線からの劣化を防ぐ上でも、2年毎に塗装をおすすめしています。  
※詳しくは次号でご紹介予定。

## [プレゼント応募ハガキ]

恐れ入りますがアンケートにご協力ください。

■現在お住まいの居住形態は。  
一戸建て 分譲マンション  
賃貸一戸建て 賃貸マンション アパート  
その他( )

■現在の間取りは。  
1ルーム 1DK 1LDK 2DK 2LDK  
3DK 3LDK 4DK 4LDK 5LDK以上

■現在住宅の購入をお考えですか。  
すでに購入している 2~3年以内に購入予定  
時期は決めていないが予定している  
予定はないが、いずれ購入したい  
購入の予定はない

■購入を予定されている方にお尋ねします。  
 ●どんな住宅をお考えですか。  
注文住宅 販売住宅 マンション  
リゾート・セカンドハウス その他( )  
 ●住宅の購入に際して特に重視する点は? (複数選択可)  
耐久・耐震性 居住性 デザイン 健康・環境性能  
内装・設備 立地・環境 間取り 省エネ  
外観 採光 収納 キッチン バスルーム リビング  
アフターメンテナンス 価格 その他( )  
 ●以下の仕様や設備についてどのようにお考えですか。  
耐震構造 (必須・あった方がいい・どちらでもいい・必要ない)  
床 畳 床 (必須・あった方がいい・どちらでもいい・必要ない)  
ハウジング対策 (必須・あった方がいい・どちらでもいい・必要ない)  
オール電化 (必須・あった方がいい・どちらでもいい・必要ない)  
パルアフリ (必須・あった方がいい・どちらでもいい・必要ない)

■高性能住宅ウエルダンノーブルハウスの資料、イベントのご案内など、お得な情報をお届けいたします。  
希望する 希望しない

2007AU ご協力ありがとうございました。

ウエルダンノーブルハウス

WELL DONE NOBLE HOUSE

3E9D 3E78M 3ND0773M W

個人情報保護シート

窓の塗装工事のご依頼、不具合や破損等の場合はウエルダンノーブルハウス Phone 045-453-1551まで



221-8790

料金受取人払

横浜中央局  
承認

3918

差出有効期間  
平成20年11月  
30日まで  
(切手不要)

(受取人)  
横浜市神奈川区東神奈川2-43-10  
ジュテック横浜ビル  
株式会社ジュテック  
快適生活情報誌ウェルドゥ編集係 行



お名前	フリガナ	ご年齢	歳
		性別	男・女
ご住所	〒		
お電話	-	-	-
E-mail	@		
ご職業			
同居のご家族	単身・夫婦・夫婦と子供1人・夫婦と子供2人 夫婦と子供3人以上・親と同居・3世代同居 その他( )		

↑折り線(谷折り)↓

お手数ですが、個人情報保護のため、折り線に沿って谷折りにして、のりしろ部分を糊付けして貼り合わせてください。

## 【読者プレゼント応募ハガキ】

■応募方法/上記ハガキに必要事項および裏面のアンケートにご記入の上、キリトリ線で切り離して、折り線に沿って貼り合わせてください。切手は貼らずにそのままポストに投函してください。

■応募締切/2007年10月31日必着

■当選発表/プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。  
※ご記入頂いた個人情報ならびにアンケートの内容はプレゼント発送および資料請求やご案内などの発送目的で使用させていただきます。ご記入頂きました個人情報は、株式会社ジュテックが責任をもって管理・保管致します。

のりしろ

## Present

必要事項および裏面のアンケートにご記入ください。



※実物は色調等が写真と多少異なる場合があります。

## 読者プレゼント!

デンマークのテーブルウェアブランド、エリック・リッガーから、ミニマルズムの思想が結集されたコーヒーカップ&ソーサーセットを2名様にプレゼント。デンマーク王立オペラハウスのレストランでも使用されています。(セット内容) コーヒーカップ&ソーサー2客分入りボックス

●応募締切10月31日必着  
●発表は発送(11月)をもって代えさせていただきます。

R100

PRINTED WITH  
SOY INK

この情報誌は、古紙配合率100%再生紙を使用し、環境にやさしい植物性大豆インキで印刷しています。

快適生活情報誌WELL-DO Vol.04 2007AUTUMN(秋号) 2007年9月10日発行(年4回発行)  
※本誌の写真および記事の無断転載はお断りします。

## Information

## お役立ち情報

## 「WELLリフォーム」

高機能北吹輸入住宅ウェルダンノーブルハウスが培ってきた技術とノウハウをそのままリフォームに活かした「WELLリフォーム」。北吹輸入住宅ならではの厳選した素材と設備、最適のプランと豊富な技術で様々なリフォームのニーズにお応えします。そして建材商社だからできる納得のコストパフォーマンス、もちろんサポート体制も万全なので、リフォーム後もご安心ください。

■注文住宅で培ったノウハウを活かした  
高品質・高機能「WELLリフォーム」

- キッチンリニューアル
  - バス・サニタリーリニューアル
  - バリアフリー
  - 外壁・屋根のメンテナンス・リニューアル
  - 床・天井・壁のクロス張替え
  - 間取りの変更
  - ドア・窓まわりのリニューアル・増設
  - バルコニーの改修・増設
  - シックハウス対策
  - 省エネルギー対策
  - 各種設備・工事、外壁・窓の塗装 など、
- リフォームに関するどんなことでもお気軽にご相談ください。

■電話(フリーダイヤル) 0120-206-244

メール→ info@well-do.com

\*ご相談・お見積は、まずはお電話にてお問合せください。

WELLサポートシステム

WELL  
リフォームWELLDONE  
NOBLE HOUSE

7月OPEN

## 旬の「和」をこだわりの器で

## 軽井沢・お料理とぎやらりー「室町」

元アナウンサーの室町澄子さんがオーナーシェフをつとめる和食のお店。女性ならではの感性は、料理のみならず器や空間にも活かされ、四季折々の景色を眺めながら、ゆったりと食事が堪能できる。



昼11:30~14:30(コース5,250円)  
夜17:30~20:00(コース6,300円)  
(日中は喫茶も営業)月・火曜日定休

長野県北佐久郡軽井沢町長倉3352-6

Tel.0267-46-5751

(軽井沢駅より車15分、中軽井沢駅より車5分) 駐車場15台

●http://www.karuizawa-muromachi.jp/



## Exhibition

## おすすめ展覧会情報

## 北欧モダン デザイン&amp;クラフト

1990年代以降再び隆盛を見せ始めている北欧デザイン。その黄金期のデザインの彩りや色、機能などの基本的な要因に焦点を当て、本質を深く理解できるように構成。優れたデザイナーたちが手がけた作品を一堂に、北欧デザインの世界を余すところなく紹介。

2007.11.3[土]~2008.1.14[月]

東京オペラシティアートギャラリー

- 開館時間/11:00~19:00  
(金・土は20:00まで入館は閉館30分前まで)
- 休館日/月曜日(祝日の場合は翌火曜日、但し12/25は開館)、12/29~1/3(年末年始)
- 入場料金(当日)/  
一般1,000円、大学・高校生800円、  
中学・小学生600円(未就学児は無料)
- 京王新線初台駅東口より徒歩5分  
(東京オペラシティビルに直結)
- Tel.03-5353-0756 ●http://www.operacity.jp/ag/



アートワークス・デザイン  
高橋 孝 写真: 佐藤 隆之助 (パルコ)  
photo: 佐藤 隆之助

## Message

## お便りお寄せください。

季節の話題、住まいについてのご質問やご意見など、気軽にお寄せください。お送り頂いたお便りの一部は、この誌面にてご紹介させていただきます。皆さまからのお便りお待ちしております。

〒221-8555 横浜市神奈川区東神奈川2-43-10

ジュテック横浜ビル2F「ウェルドゥ編集係」まで

お住まいに関する  
ご相談・ご質問はお気軽に



0120-206-244  
フリーダイヤル

ツーバイシックスにしよう!

WELLDONE NOBLE HOUSE 株式会社 ジュテック

## 住まいるプラザ(横浜ショールーム)

〒221-8555 横浜市神奈川区東神奈川2-43-10 ジュテック横浜ビル  
Phone 045-453-1551 www.well-do.com